

市民公開講座

浜松医療センターでは市民を対象とした市民公開講座を開催しており、毎回、多くの方々に参加をいただいています。今回の市民公開講座は「よくわかる！冬の感染症」をテーマとしています。この講演では、インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症、ワクチン、抗インフルエンザ薬、感染症の看護、受験生への感染予防などを、感染症内科医師、薬剤師、感染管理認定看護師が詳しく解説します。事前の予約は、不要ですので直接会場へお越しください。多数のご参加をお待ちしております。

【日時】：平成28年1月23日（土）
（13:15開場予定）

14:00～16:30

【場所】：アクトシティ浜松

コンgresセンター31会議室

【定員】：先着順 380名（入場無料予約不可）

【問合せ先】：総務広報係 053-453-7111



第24回 浜松医療センター 市民公開講座

よくわかる！
冬の感染症

日時 平成28年
1月23日 14:00～16:30
(13:15開場予定)

場所 浜松市中区板屋町111-1
アクトシティ浜松
コンgresセンター31会議室

講師 浜松医療センター

講演1 インフルエンザについて
感染症内科副院長 島谷 倫次

講演2 抗インフルエンザ薬のQ&Aについて
感染制御認定薬剤師 多和 靖幸

講演3 家族と冬と胃腸炎
感染症内科副院長 田島 靖久

講演4 感染症から身を守ろう！感染予防の話（受験生の感染予防も含めて）
感染管理認定看護師 葛原 健太

講演5 感染症から身を守ろう！partII 感染拡大防止の話
～もし、家族がインフルエンザ・感染性胃腸炎にかかってしまったら～
感染管理認定看護師 宮崎 佳子

講演6 うつ？うたない？ワクチンの役割ってなんだろう？
感染症内科副院長 高宮 みさき

主催/浜松医療センター 共催/浜松市
後援/浜松市医師会、浜松市歯科医師会、浜松市薬剤師会

司会/副院長 矢野邦夫・臨床検査室長 小林敦子

■問い合わせ先 浜松医療センター 総務広報係 tel.053-453-7111(代)

入場無料
定員380名(先着順)
直接会場へお越しください

冬のあったかレシピ



ポイント

ブロッコリーの豆腐グラタン
（味噌マヨネーズ仕立て）

和風であっさりしたグラタンなので、年齢問わず召し上がっていただくことができます。ご家庭で是非調理してみてください。

●材料（4人分）

- ・ベーコン 40g
- ・鶏胸肉 100g
- ・玉ねぎ 150g
- ・じゃがいも 150g
- ・ブロッコリー 120g

①グラタンソース

- ・豆腐 400g
- ・塩 少々
- ・こしょう 少々
- ・マヨネーズ 大1
- ・味噌 大1と1/2
- ・しょうゆ 大1
- ・おろしニンニク 小1
- ・粉チーズ 適量
- ・とろけるチーズ 80g
- ・パセリ 少々

●調理法

豆腐は軽く水きりしておく。玉ねぎとじゃがいもは薄切り、ベーコンと鶏胸肉は一口大に切る。ブロッコリーは小房に分けて下茹でしておく。フライパンでベーコンを炒め、玉ねぎ、じゃがいも、鶏胸肉を入れて焦げ目がつくまで炒める。ボールに①を入れて泡だて器でなめらかなるまで良く混ぜ合わせる。フライパンで炒めた材料をグラタン皿に盛り①をかける。その上に粉チーズ、とろけるチーズをのせてパセリを散らし、温めたグリルかオーブンで焦げ目がつくまで焼く。お好みでイタリアンパセリなどを上に散らす。



ふれあい！

浜松医療センター広報誌

No.35(平成28年1月発行)



当院管理栄養士の岡本康子が「栄養改善事業功労者」の厚生労働大臣表彰を受賞しました。

目次

- ◆院内防災訓練を行いました！
- ◆当院では3名の医学物理士がいます！
- ◆冬のあったかレシピ
「ブロッコリーの豆腐グラタン（味噌マヨネーズ仕立て）」
- ◆市民公開講座



基本理念
安全・安心な、地域に信頼される病院

〒432-8580 浜松市中区富塚町328

TEL 053 (453) 7111

URL <http://www.hmedc.or.jp>

E-Mail iryocenter@hmedc.or.jp

発行：浜松医療センター

～ ご自由にお持ちください ～

院内防災訓練を行いました！

当院は、災害拠点病院であるため、災害時の初期救急医療体制が十分機能することが求められます。そのためには、病院の設備や入院中の患者さんの被害状況を正確かつ迅速に報告し、情報共有を図る必要があります。実際に災害が発生した際に、慌てることなく適切に行動することができるように、当院では、年2回の防災訓練を行っています。今回の訓練では、災害対策本部設置訓練、被害状況報告訓練、消火器操作訓練、炊き出し訓練を行いました。

ご家庭でも、家族の集合場所や避難方法、家庭内の備蓄品の確認など、万が一の際の備えについて話し合ってみてはいかがでしょうか？



災害対策本部の様子

消火器訓練を行う院内保育園の園児

当院では3名の医学物理士がいます！



当院の医学物理士

最近ではTVやインターネットなどで放射線治療に関する情報が誰でも簡単に入手できるようになりました。そのため放射線治療室には高精度の放射線治療についての多くの問い合わせがあります。高精度の放射線治療を提供するためには、放射線治療装置の性能を十分に理解し安全に運用する必要があります。

近年の放射線治療における医療事故も医学物理学の専門家である医学物理士の不足が原因といわれており、医学物理士の関与が放射線治療には不可欠となりました。

当院では3名の医学物理士として認定された診療放射線技師が、医師と連携し放射線治療の精度管理業務（治療計画の確認作業・治療装置の品質管理）を行っています。これから放射線治療を受ける方には、放射線治療を陰で支える医学物理士がいるかどうかも病院選択の基準のひとつです。どうぞ当院で安心して放射線治療をお受けください！



治療計画の確認作業の様子